

迎春



発行所

〒793-8555
愛媛県西条市西田甲797番地
石鎚神社・石鎚本教
電話 (0897) 55-4044

1・2月号



「生」の読み方は実に
様々あります。

道

生きる	いきる
生命	せいめい
生まれる	うまれる
誕生日	たんじょうび
生き立ち	おいたち
芽生え	めばえ
生涯	じようがい
生える	はえる
生い立ち	おいたち
弥生	やよい
苔生す	こけむす
平生	ひやう
生地	きじ
晩生	わせ
生業	なりわい
芝生	しばふ
生粹	きつすい
生憎	なまざかな
生け簋	あいにく

武智。

「生きる」とはこんなに
も多様なのだと教わったよ
うに感じます。皆さまの令
和八年の人生を寿ぎ申し上
げます。

皇紀二六八六年

令和八年

丙午 ひのえうま 元旦

初春を迎え、謹んで
お喜びを申し上げます石鎧神社 第十六代 宮司
石鎧本教 第六代 管長
武智正人

皇室の弥栄と、日本国の
安泰、世界の平和を、先
達信徒の皆さまのお幸せ
と子孫の繁栄を、心から
お祈り申し上げます。

靈峰石鎧山・神社・本教の
奉祝慶賀の御年を過ぎし、
今年はおかげ参りの御年に

昨年の神社・本教は、

靈峰石鎧山開山千三百四十年、
石鎧神社列格百六十年、
石鎧本教創立八十周年の、

明けましておめでとう

「明けまして」は、これまでの状態が終わり、新しい状態が始まる事。一年の夜明け。

「おめでとう」、人は生まれた時にその年の魂を戴き

一才になります。元旦ごとに新しい年の魂を戴く、その魂の数が、数え年です。つまり元旦はみんなのお誕生日。お互いの誕生日を祝う、無事に年を越せて新

年を迎えることが出来たことを、お互いに寿ぎ合う。

お祝いの言葉をお互いに贈る。素晴らしい言葉だと思います。

みな様、

「明けまして、
おめでとうございます。」

多くの方々の力で一年間を練り上げてきたからこそ、この「気」、それが石鎧本教の歴史として八十年続いているのである、とつくづく感じた秋の御大祭であります。

令和八年おかげ参りの御年に、皆さまが更にも御神徳を授かり、福德円満なる一年間を送られます様、ご参拝を心からお待ち申し上げております。

本年の皆さまのお幸せと子孫繁栄を心からお祈り申し上げます。今年もよろしくお願いします。

宮司敬白。



土小屋遙拝殿
御鎮座五十周年 奉祝奉賛会

土小屋遙拝殿の御屋根の葺替工事に、全国からご奉

数々の神賑が奉納され、厳
肅且つ賑々しい日々となり

ました。この誌面より深く御礼を申し上げます。

式典直前、役員に「ご参集の方々から高揚感を感じられる」と言われ、思わず会場に出てみました。確かに不思議な「氣」を感じました。

多くの方々の力で一年間

の為に一旦休止。来春に再開します。少しく時間がかかる事、深くお詫びを申し上げます。今後もお見守りくださいますよう、謹んでお願ひを申し上げます。

の歴史として八十年続いているのである、とつくづく感じた秋の御大祭であります。

本年の皆さまのお幸せと子孫繁栄を心からお祈り申し上げます。今年もよろしくお願いします。

石鎖本教所属教師講習会

祈祷免許申請について

石鎖本教所属教師講習会並びに祈祷免許申請の案内状は崇敬組合長・各教会・遙拝所宛に、十二月末発送。

【祈祷免許申請資格】

※当社教会・遙拝所に所属の方のみ申請を受付致します。

①教師講習会五回以上受講、内、本社講習会を二回以上受講。

②過去三年間、毎年神社大麻十体以上・星祭祈願三十体以上の奉仕実績。

(※教会・遙拝所所属後、無所属の者は、過去三年間、毎年神社大麻二十体以上・星祭祈願八十体以上の奉仕実績を要す。)

③お山開き大祭に十名以上の先達奉仕のある者。

④教師階級は中講義以上。(中講義同時昇進申請可能)

⑤預かり賽銭のお世話人の実績。

⑥教会所属の者は教区長の・遙拝所所属の者は遙拝所長及び教区長の・無所属の者は教区長の承認、推薦のある者。(特別な事情がある場合には、本社迄お問い合わせ下さい)

⑦将来、講社・遙拝所の組織結成・設立に志せる者。

『祈祷免許申請申し込み期限』
令 和 八 年 一 月 三 十 日

『審査概要』

①『教師講習会開催迄の事前課題』(未提出者は失格)

※事前課題用の奉書紙はご自身でご準備下さい。

②『祭式審査』
③『面接』

★事前課題の内容については、申請後に詳細を通知。

★指定された各種課題・期限を始め、本社の指示に延滞の場合、申請資格を失います。

★審査の流れは、事情により若干の変更の可能性有り。

以上

第76回本教所属教師講習会

令和8年3月6日～8日

講師紹介	3月6日(金)	3月7日(土)	3月8日(日)
	5:30- 6- 7- 8- 集合・受付(7時～7時30分まで)	起床 禊行 朝拝神事・記念撮影	起床 禊行 朝拝神事(御神像拝戴)
石錠神社宮司・石錠本教管長 石錠神社権宮司・石錠本教宗務局長 石錠神社豊友会	8:30- 8:45- 9- 10- 11- 12- 12:40- 17- 17:30- 18- 18:30- 21-	開講奉告祭 開講式 作法講習(基礎作法) 昼食・休憩 作法講習(基礎作法とその解説) 行事作法 神道作法 夕拝 夕食 入浴(20時50分まで) 就寝	清掃・朝食 行事作法 昼食・休憩 作法講習(基礎作法とその解説) 行事作法 神道作法 夕拝 夕食 入浴(20時50分まで) 就寝
勝本 武智 正人 先生 十亀 博行 先生 貴大 先生		講話 8時45分～9時45分 配列確認・習礼 10時00分～11時50分	昼食・休憩 装束着装 12時40分～13時15分 終了奉告祭 13時20分～14時40分 閉講式 14時40分～15時00分 解散 15時00分～
			※都合によりプログラム 変更の場合があります。 ※今回も、講習後の 本社の宿泊はございません。

教区長(崇敬組合長)名一覧表

令和7年11月1日 付

組合名	組合が包括する区域	組合長名	住所・郵便番号・電話番号
東予	愛媛県の新居浜市以東 香川県・徳島県・兵庫県以東	藤本 敏男	徳島県美馬市脇町木ノ内3621 〒779-3620 TEL 0883-53-8954
西条周桑	愛媛県の 西条市	佐伯 義明	愛媛県西条市小松町妙口甲106-4 〒799-1104 TEL 0898-72-3954
今治越智	愛媛県の 今治市・越智郡	小林 敏朗	今治市玉川町小鴨部甲531-6 〒794-0112 TEL 0898-55-2725
中予	愛媛県の 松山市・東温市	宮内 浩一	松山市北梅本町甲2248-2 〒791-0242 TEL 090-6889-0973
上浮穴	愛媛県の 上浮穴郡	坪内 繁	上浮穴郡久万高原町日野浦7030 〒791-1503 TEL 0892-56-0378
南予	愛媛県の伊予市以西 南宇和郡まで	山内 康治	西予市宇和町卯之町4-410 〒797-0015 TEL 0894-62-5533
高知	高知県全域	出原 孝文	香南市野市町西野370-3 〒781-5232 TEL 090-7144-8024
東洋大心	岡山県と 広島県東部の一部	石田 和史	岡山県井原市井原町1311 〒715-0019 TEL 0866-62-0141
備後	広島県中部より東	西原 善久	広島県尾道市向島町16060-45 〒722-0073 TEL 0848-45-3556
安芸	広島県中部より西	三吉 真司	大竹市玖波町203 〒739-0656 TEL 0827-57-5278
山口	山口県・島根県・鳥取県	田邊 和彦	下関市松小田306 〒752-0931 TEL 083-245-0666
福岡	佐賀県・長崎県・熊本県 鹿児島県・福岡県全域	梶原 優子	北九州市門司区大里戸ノ上4-2-22 〒800-0024 TEL 093-372-1101
大分	大分県・宮崎県	田島 大悟	佐伯市弥生大字井崎1897-2 〒876-0111 TEL 080-8378-6821



第五十五回

石鎧山三十六王子社

巡拝報告

令和七年十月二十四日(土)
二十七日

三十六王子社とは 石鎧大神様の御子神さま三十六社

(王子社とは、石鎧大神様の御子神様の御社)
(靈峰石鎧山中の、三十六カ所にお祀りされている)

(古来、先達は三十六王子社を巡拝しつつ、御山に参詣した)

石鎧本教教会聯合会主催三十六王子社巡拝行が、三泊四日の行程にて行われました。本年は総勢十九名にて巡拝致しました。全国各地より三三五冊「祈願納め札」の総計四三一名のお申込みを頂き、各王子社では皆様方の祈願札の読み上げをし、それぞれの王子社の納め箱に奉納致しました。大神様と御子神様のお導きを頂き、四日間の行程も良き天候に恵まれ、怪我無く、全行程恙なく巡拝行をさせて頂きました。皆様から寄せて頂きました「祈願納め札」は、各王子社の納め札箱に一年間奉納、またこの巡拝行にて、各王子社の祭事で読み上げました「祈願読み上げ札」は、本社本殿内に一年間お納めして御加護を賜ります。

今回の三十六王子社巡拝行にて、ご理解・ご協力頂きました組合・教会・遙拝所・講社等の関係各位の諸先生方にこの場をお借りし厚く御礼申し上げます。

併せて本年も心温まるお接待をして頂きました、下関教会様・福岡神和教会様・吉田教会様・極楽寺様、誠に有難うございます。

本年「祈願納め札」を十冊以上お世話頂きました方々のお名前を掲載致します。

- ・福岡県 福岡神和教会 佐伯良子
- ・熊本県 肥国合神遙拝所 日高智美
- ・愛媛県 吉田教会 越智汀祐

- ・広島県 村上純子
- ・広島県 広島西教会 初谷忠彦

(順不同・敬称略)

以上ご報告とさせて頂きます。

文責 権爾宜 曽我部洋輔

連続五十六年

御初穂米 奉納

東洋大心崇敬組合
広島県福山市
中津原 遙拝所

最高功労章 金之笏 拝受
高原 政明 元老大顧問
大講義



奉 納 者 八 一 名
御 初 穂 米

八 一 袋
十一月九日

令和七年十一月九日(日)
中津原遙拝所より遙拝所長高
原政明様を始め三十二名の皆
様が奉納者を代表し、本年収
穫した新穀を御奉納されました。

当日早朝より広島県福山市
を出発され、本社本殿内へと
信徒の皆様と神職職員にて搬
入いたしました。御奉納され
た新穀の袋が積み上げられ
たままに圧巻であります。

入いたしました。御奉納され
た新穀の袋が積み上げられ
たままに圧巻であります。



その後、御神像拝戴神事を
斎行に併せ、信徒の皆様のそ
れぞの感謝と祈りを御祈念
御奉仕させていただきまし
た。

御奉納いただきました新穀
は十二月一日の新穀感謝祭に
お供えし、お山開き大祭を始
め、春秋大祭、各行事に使わ
せていただいております。長
年にわたる御奉納にこの場を
お借りしまして御礼申し上げ
ますとともに、遙拝所にかか
わりある皆様方のご健勝とご
多幸を祈念しつつご報告とさ
せていただきます。

以下、御奉納の皆様の御芳
名を掲載いたします。

(順不同敬称略)

荒川 安達 安藤 戸高 柴田 松井 松井
士郎 直也 拓也 定実 恒司 政明 哲男 大記 憲司

荒川 安達 西嶋 戸田 多田 高原 芳子 有治 稔進
文子 アペックス(有) 稔進 有治 誠子 正喜 千紘 慎治

荒川 岩佐 大塚 岡本 富美 輝昭
佐藤 一郎 由明 元美
柏原 一夫 全純
北村 昌子 孫子

高橋 城戸 金尾 川相
佐藤 城戸 金尾 川相
桑田 城戸 金尾 川相
英昭 昌子 孫子

佐藤 城戸 金尾 川相
香西 金尾 川相
和子 金尾 川相
裕子 金尾 川相

坂口 城戸 金尾 川相
佐藤 城戸 金尾 川相
坂本 城戸 金尾 川相
桑田 城戸 金尾 川相

佐藤 城戸 金尾 川相
高垣 香西 金尾 川相
佐藤 城戸 金尾 川相
高橋 香西 金尾 川相

佐藤 城戸 金尾 川相
高橋 香西 金尾 川相
寺田 香西 金尾 川相
高橋 香西 金尾 川相

奉 納 ア マ ノ マ イ ・ タ ー ラ の 舞

奇しくも同じでした。

去る令和七年十一月十一日
に石鎧神社中宮成就社・口之宮本社にてアマノマイとターラの舞の奉納がありました。綺麗・感動をどう表現したらいいのか悩むくらいとても良かったです。この舞の代表者、引知子さん、このお二方を中心、全国各地から総勢二十四名の有志の方々が下さり地元に舞と音魂を届けてきました。



舞奉納の皆様は十一月八日より本社社務所二階にて舞の稽古（合宿）をして絆を深めの本番に臨んでいました。舞の中振り付けだけでなく身体の中もベジタリアンで動物性食品を一切摂取せずに日々を送ります。正に石鎧山頂の登拝前の精進潔斎と

アマノマイとは、沖縄の子供の神人さん（かみんちゅ）により、久高島で降ろされた五つの「太陽の紋章」をもとに巫女舞の名手により起こされた舞のことです。



本番当日十一月十一時より中宮成就社にて正式参拝した後、アマノマイを奉納して頂きました。



アマノマイとターラの舞を奉納して頂きました。舞の稽古（合宿）をして絆を深めの本番に臨んでいました。舞の中振り付けだけでなく身体の中もベジタリアンで動物性食品を一切摂取せずに日々を送ります。正に石鎧山頂の登拝前の精進潔斎と



十一日十五時より口之宮本社にて御神像拝戴を受けた後場に応じて二十一の姿に変化して人々を救う舞になります。一つの舞は心癒される優しさと時折魅せる力強さを感じ、音と舞に乗せて本殿の中全体が一つになりました。



全関係者の皆さんのおかげで無事了えることが出来ました。感謝という言葉しかありません。次回も奉納して頂けることを楽しみにしてます。



う言靈が地元の方の耳に入り、あれよあれよという間に話は進み稽古・当日含めてたくさんのお客様で集まつた皆様の笑顔と美しい舞でした。

令和七年十一月二十九日
本社御本殿において企業崇敬者大会が開催されました。
この企業崇敬者大会には常日頃より石鎚神社を崇敬参拝して頂いている企業の方々に御案内をさせて頂いています。
当日午後二時より、本殿にてお越し頂いた皆様の益々のご活躍を御祈念した祝詞を奏上し、御神像拝戴神事を執り行いました。神事の後、御本殿にて暦に関する説明や、神社大麻を始め神棚の祀り方星祭祈願祭のご案内についてお話をさせていただきました。その後、神社会館一階へ移動し、参加企業様同士の交流の場として名刺交換をしていただきながらご歓談いただきました。交流会のお時間を設けて今年の企業崇敬者大会は無事閉会となりました。

当日、御多端な折りにも関わりませず、参加頂きました企業の皆様、誠に有り難うございました。ここに順不同敬称略にて、お名前の紹介をさせて頂きます。

令和七年度

企業崇敬者大会開催



記 権禰宜 勝本

来年も十一月最終土曜日の開催を予定しております。企業関係の皆様方がご参加いたただける様に準備して参りますので、多数のご参加をお待ちしております。

企業の皆様の御発展と御多幸を祈念致しまして御報告とさせて頂きます。

巫女としての職業は初めてで、至らぬ点も多くあると思
いますが、一つ一つ真摯に学
び、精一杯努めてまいります。
なにとぞ、温かくご指導いた
だけましたら幸いです。
どうぞよろしくお願ひ申し
上げます。

この度 石鎚神社の巫女として奉仕させて頂くことになりました。永井秋帆と申します。
私は八月二十三日の巫女体験会を通じて、巫女という職業に興味を持ち、また、石鎚神社の職員の皆様の人柄の良さに惹かれたのがきっかけで



新人職員紹介

遡れば、昭和五十一年東宇和遙拝所より石鎧信仰の灯火を山内初穂初代所長がともされ、平成に入り梅原康孝先生、山内康治先生と引き継がれ、今般新に牧野洋教會長へ引き継がれました事は慶賀の意であります。目出度く令七年十一月二十四日、本社より大岡祢宜、山崎権祢宜が向し、教會長就任奉告記念祭が斎行されました。

西予市は日々の寒さに、綾錦を纏つた山々が艶やかな色を纏い、命の息づく渓谷がややかに頬を染め始めておりました。祭典では、祭員皆が引き締まつた所作に厳かな空氣を感じさせて頂きました。

これからは、牧野教會長を中心役員・お世話人の皆様を。



長義講大新教會長
牧野洋部名譽長・

方が、石鎧大神様の御神意に添い、益々の石鎧信仰の啓発と精進に邁進されます事を心より切にお願い申し上げます。

権禰宜 山崎



祭典の様子



牧野教會長 祝詞奏上

宇和教會長就任奉記念大祭

令和七年十一月二十四日斎行

二月一日～三日 神事案内

二月一日

午前十時から
月次祭・

教會聯合会年賀厄除祭

引き続き
厄祓い豆まき
御神像拝戴神事
厄祓い豆まき
福引き交換、招福うどん振る舞い
(無料、数に限りあります)
福豆授与

午後五時から

星祭り祈願納め宵宮祭

舞いは十五時に終了致します
のでご注意下さい。

二月二日

午前十時三十分から

古神札神納淨火祭

昨年までの古い神札を、淨火を以て焼き納めます。

午前十一時から
星祭祈願納め祭
併せ 節分祭

愛媛プロレス石鎧山太郎
愛媛マンダリンパイレーツの
マッピー君がやつてくる！

お申し込み頂きました方々の
星祭特別神札を去る冬至の日
(十二月二十一日)より神職
が朝夕に祈願を続け、節分当
日の祈願を以て満願となり、
祭典終了後、お世話人各位へ
お渡し致します。(郵送希望
の方は二月三日以降に届くこ
とになります。)



厄祓い豆まき

第12回 お宮 de 文化祭

奉納 いしづち泣き相撲



片男波親方・大相撲力士が来社

令和8年5月6日（水・祝）

【午前の部・9時30分から/午後の部・13時から】

石鎧神社～本社本殿（受付：それぞれ30分前 本殿前参集殿）

※境内では10時から「お宮 de 文化祭」を開催しています。

参加資格～首がすわっている、生後6ヶ月くらいから

2歳くらいまでの赤ちゃん（男児・女児は不問）

定員～午前・午後、各100名の計200名。

参加料～10,000円

（健康祈祷・お守り・参加記念品 含む）



参加募集要項 参加申込書には後日詳細をお送り致します

★申込方法 参加申込書に記入の上、FAX・郵送もしくは石鎧神社へ持参下さい。

★申込開始日 2月15日（日）より

★申込締切日 3月31日（火）まで。 ※定員になり次第、締め切らせて頂きます。

以降の申込は神社までお問い合わせ下さい。

★参加料の納入 赤ちゃん1人につき 10,000円を、当日受付にてお納め下さい。

----- (きりとり線) -----

参加申込書 (午前の部・午後の部) どちらかに○を。 希望に添えない場合もあります。

郵便番号			
住所			
保護者名	ふりがな：	電話番号	
お子様名	ふりがな：	男・女	誕生日 令和 年 月 日 生 (歳 ケ月) 3月31日現在
お子様名	ふりがな：	男・女	誕生日 令和 年 月 日 生 (歳 ケ月) 3月31日現在

主催：いしづち泣き相撲実行委員会 特別協力：石鎧神社・NPO法人石鎧森の学校

お問い合わせ 石鎧神社内 「いしづち泣き相撲」係。 担当：十亀博行・曾我部洋輔
TEL：0897-55-4044 FAX：0897-55-7242

明けましておめでとうございます。
旧年中は頂上山荘をご利用いただきありがとうございました。
本年もよろしくお願ひいたします。

予約受付開始

1月20日10時～
(電話受付を優先します)

※電話受付時間

**1月～4月：9時～16時
5月～10月：8時～19時**

営業期間

5月1日～11月3日
(気象状況により変更する事が有ります。)

予約・問合せ [石鎧神社頂上山荘]

☎ 080(1998)4591

1泊2食付き

大人：13,000円(税込) 小学生：7,000円(税込)
会符割り：2,000円

◆宿泊について

◎宿泊人数1日限定25名とさせて頂きます(完全予約制)

※6月28日～7月10日は予約不可

◎推奨ご持参品

- コップ
- ゴミ袋(売店で購入いただいた物含め、ゴミは全てお持ち帰りでお願いします)

◎ご予約・現地受付

●宿泊者全員の名簿提出

※37.5℃以上の熱がある場合や体調が悪い時はキャンセルをお願いします。
(キャンセル料は頂いておりません)。

ほゝゝ年の暮れにもなると
この成就の杜の木々も時折樹
氷の花を咲かせて澄んだ青空
に映えて麗しいのう。

山のタヌキの 徒然日記



赤や黄色の落葉した葉に代
わつて白い氷の花が咲いて陽
に煌めきよる……。まさにそれ
ぞれが「世界に一つだけの
花」じゃわい。ん!? こんな歌
もあつた様な（笑）

※「世界に一人だけの郵便屋
さん♪」のこと。

ホラ貝を吹く（法螺吹鳴）
というても我流でのうて、石
鎚山を信仰の母体とする石鎚
神社・前神寺・横峰寺・極楽



そう♪ホラ貝を吹くお山の
郵便屋さんこと「山本篤幸さ
ん」じゃ！

程の登山道を歩いて標高一四五〇メートルの成就地区まで郵便物を届けてくれよう…誰かつて?

が居る！日曜祝日以外は、雨の日も風の日も雪の日もロープーウエイを下車して三十分

そういうえば、お山も高山植物の類や固有種など、ここだけにしか開かない花も多いのう：オツ!? ここだけいうたら花だけじやのうて知る人ぞ知る愛媛県？ いや四国に一人！ いや日本に：とすることは世界に多分お一人の郵便屋さん

そういうえば、年間を通してここ成就の杜にやって来るNPO法人石鎚森の学校のツアー参加の方へも請われるままに事務局スタッフの様に気軽に吹鳴を披露され喜ばれておつたのう。また、時間があればご自分でもご来山の左を境内の山頂絶景スポットにご案内して吹鳴♪特別な石鎚



※成就社の神事で吹鳴

とのこと。石鎚流の立螺の章
が世に拡がるのは、お山に住むタヌキのわしも嬉しいこと

寺が組織する「石鎚立螺の会」が認定する階位四段の正当な実力者。下界でも愛媛県や各市のイベントに始まり、神社仏閣の神事、行事などで県外へも要請に応じてお仲間と吹鳴奉仕に出向。その件数は今までに優に百件は超えておる

山本さんが法螺吹鳴を始めたきっかけは、十数年程前にここ成就社境内の旅館やロープウェイさんの正月参拝者の方への記念新春企画の抽籤で、様々な賞品の中からたまたま「ホラ貝」があたり初めて手にしたらしく、その後色々なお山のご縁で折角だからと吹鳴法を教わり練習を積んだようじや。そして：気が付けば唯一無二の「ホラ貝を吹くお



山らしい思い出を提供して結果、石鎚山のファンづくりに貢献もされど。そうしたホラ貝の音を聞いて大自然の中で涙するお人や再入山して山本さんの法螺吹鳴を耳にして以前より元気が出てここまで登れたと話してくれたりもしよる。

山の郵便屋さん」になつておつたと…。

ひよつとしたら、お山の神様が山本さんご指名で「ホラ貝」を進呈したのかも知れんのう。山本さん！これからも麗しいホラ貝の音色でお山を訪う皆さんに石鎧山の素晴らしい素敵なものでプレゼントすべくファイト♪

※「毎月山頂を目指して月参り四十年」のこと。

日本七靈山、百名山、西日本最高峰、国定公園などなどとお山の肩書？も多く、それがあつてか色んな人間様が昔から登つてきよる。まあ、その中でも役行者さんが開山したといわれるだけあって、まづ、最初に登つてきたのが修験者さんら、次には武将さんや薬草をかの当時の江戸の小石川療養所に送つた採薬師さんら、そうそう、後の石鎧神社半井忠見第二代宮司さんらも江戸の末期、文久二年には山頂に立つとられたわい。そして近代になつて冬の山



※吉見教会での護摩祈禱
の加藤法泰さんじやく！



※教会大祭での火渡りの儀式

頂を目指す登山家。ほんで、レジヤー登山とやらが一般に拡がり、女性も年間を通して山頂を目指す様になつたのは極々最近のことじや。なんでも「高い山の頂に神が住む」との信仰はなんと縄文時代からあつたらしのう。一般人？は、せいぜい麓の森で薪を取つたり山菜などを採つたりしておつた。

時は流れ、オッ!? そういうえば、ワシの知つとる人間様で真冬も含め、しかも山口県からじやつたか：もう四十年ほども毎月山頂を目指す修験者さんがおる。誰かつて？

そう、石鎧本教吉見教會長の加藤法泰さんじやく！

下関から山頂へ月参り：もつともお仕事や体調の関係で月参りは叶わぬ時もあるらしいが山頂登拝は優に三百回を超えておる。同氏、石鎧本教の教師資格はもちろん、神社本庁の神職資格、更に真言宗の傳燈大阿闍梨の階位を保持しておつて我流ではなく、基本と実践を修めて神仏習合の宗教活動を世の為人の為にと展開するお方の一人じや。

じやが、なんでそれほど石鎧山頂を目指すのか：「修験でいう森羅万象に神あり、山頂の空気を心身で覚えたい。『お山が呼ぶ』という指名的な？エゴや義務、自己本位の考えではなく、『あなたも来るなら来ていいよ』との許される感覚を都度つどに抱き今に再登拝を踏んでいる」と、誰かさんと話しそつたのう。

文責 相談員 曽我部英司

同氏は、ピツケル、アイゼン、ヘルメットを装備して零下二十度を超える真冬の石鎧山頂を体感し、石鎧山以外にも羽黒山など各地の靈山でも山に籠る。そんな修行を積む中に、春夏秋冬の山頂行で温暖帯から亜寒帯に分布する多様な自然をも肌で感じることができることの山に修験道でいう「十界行・『十界』」という迷いから悟りまでの十の世界感に基づいてそれぞれの苦しみを身を以て体験、克服するための修行」とやらを見出したんじやと。ほんで、加藤さんは「この石鎧山は正に修験の山」と断言する。

アツ、だからと、いうていわゆる「堅物」じやのうて、力メラを持たせてたらお山の自然から夜空までそれは麗しく撮るし、料理も上手で包丁を持たせたら、これまたプロ並みに刺身を切り分け盛り付けよる人間的にも面白いお方じや。加藤さん、これらも伝統あるお山の修験者のお一人として、ファイト！

お初穂奉納者

令和七年十月一日から
十一月末日まで
五万円以上ご奉納いただいた
きました皆様

《土小屋遙拝殿》
◎五万円以上

土居 良之
角田 陽一

《本社》

◎壱百万円以上
西宮市 村上真之助

◎参拾万円以上
讃岐神大遙拝所
大高 久呼

◎五万円以上
佐川教会 片岡 抄織
(敬称略)

また、本社での五千円以上のお初穂奉納者につきましては、本社本殿前掲示板に掲載させていただいております。

頂上社護持奉賛会 寄付者 芳名簿

令和七年六月一日～
令和七年十一月末日まで
※五万円以上ご奉納者

◆高知崇敬組合◆
壱拾万円以上

佐川教会 片岡 抄織
(敬称略)

◆福岡崇敬組合◆
壱拾万円以上

福岡神和教会 佐伯 京子
(敬称略)

祖靈殿提灯御奉納

令和七年十一月十一日
西条市 山中 成記
(敬称略)

佐川教会 片岡 抄織
(敬称略)

十月二十三日の土小屋遙拝
殿のもみじ祭にて『大幟旗』
を新たに境内へ御奉納いたしました。



大幟旗御奉納

令和七年十月吉日

奈良県生駒市西旭ヶ丘

西山 昭一
重美

※二体奉納 (敬称略)

石 鎌 社 報
(発行所) 西条市西田甲七九七
【連絡先】電話 (0897)
石鎌神社・石鎌本教
五五 - 四〇四四 本社
五五 - 七二四二 FAX
五五 - 四一六八 会館
五五 - 七三八一 FAX
五九 - 一〇一〇六 成就
五九 - 一〇四〇八 FAX
五三 - 〇〇〇八 土小屋
[振替] 〇六八〇一〇一一八三六〇

担当 福宜 大岡

御奉納誠にありがとうございました。
各種、御奉納をお受けしております。

[購読料] 送料共 年五〇〇円
[印刷所] プリ・キュウ・プレス
[編集] 大岡 忠徳
[発行代表者] 武智 正人

石鎌神社

で 検索



石鎌神社 HP